

×印の箇所は記入不要です。

第2号様式（第5条関係）

請求日 ~~年 月 日~~

(宛先) 中央区長

施設等利用給付請求書（償還払い用）

認可外保育施設・一時預かり事業・病児・病後児保育・子育て援助活動支援事業の施設等利用給付

【令和▲年 4月 ~ 令和▲年 9月分】

私は、子ども・子育て支援を受けて、以下のとおり請求します。なお、施設等利用給付の請求は、

※幼稚園（日本の学校教育法上で認可された施設）に在籍の方は、第1号様式を使用してください。
※施設等利用給付請求書は2ページあります。印刷される際は、両面印刷にしてください。
※消せるボールペンは使用しないでください。

- 1 請求者と認定子ども
- 2 実際に利用していることを中央区が対象施設等に確認すること。
- 3 利用料の支払い状況を中央区が対象施設等に確認すること。
- 4 課税状況を中央区が確認すること。

請求金額合計（ 月分）
円

1 施設等利用給付認定保護者（請求者）

ふりがな	つきしま あいこ	認定子どもとの続柄	母	生年月日	平成● 年 ●● 月 ●● 日
氏名	月島 愛子 (本人が自署してください。)			現住所	中央区●●
				電話	●●

「子育てのための施設等利用給付認定通知書」の認定番号を記入してください。(2から始まる10桁の番号)
※「子どものための教育・保育給付認定通知書兼支給認定書」の番号とは異なります。

2 認定子ども（認定子どもごとに請求してください。）

※ 認定番号が不明な場合は空欄で構いません。

法第30条の4の認定種別	<input checked="" type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号	認定番号	2000000●●● ←
生年月日	平成 ●● 年 ● 月 ● 日	ふりがな	つきしま いちろう
令和▲年4月1日から令和▲年9月30日までの間の住所	<input type="checkbox"/> 現住所のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 転入した <input type="checkbox"/> 転出した	氏名	月島 一郎
上記で転入又は転出に該当した場合は、転入・転出日を記入		令和 ▲ 年 4 月 10 日	

↑ この場合、4月1~9日までの分は転入前の自治体に請求することとなります。

3 振込先

※ 請求者本人の口座を指定してください。

金融機関名	預金種目	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
●●●● 銀行 信用金庫 ●●●● 支店 出張所 農協・信用組合	口座番号	0 0 1 2 3 4 5
金融機関コード	支店コード	口座名義 (カタカナ)
9 9 9 9	9 9 9	ツキシマ アイコ

4 利用した認可外保育施設・一時預かり事業・病児・病後児保育・子育て援助活動支援事業（複数記入可）

(①から⑥までで足りない場合は、余白等に記載してください。)

①	ふりがな	施設又は事業名	所在地	〒 ●●●●-●●●● ●●区●● ●-●-● ●●(●●●●) ●●●●
	ちゅうおうナーサリースクール			
	契約している利用料 ※1	<input type="checkbox"/> 月額	円 <input type="checkbox"/> 日額	円 <input type="checkbox"/> 時間額
②	ふりがな	施設又は事業名	所在地	〒 ●●●●-●●●● ●●区●● ●-●-● ●●(●●●●) ●●●●
	ちゅうおうぎんざ	中央銀座サポートセンター		
	契約している利用料 ※1	<input type="checkbox"/> 月額	円 <input type="checkbox"/> 日額	円 <input type="checkbox"/> 時間額
③	ふりがな	施設又は事業名	所在地	〒 () ●●() ●●●●
	契約している利用料 ※1	<input type="checkbox"/> 月額	円 <input type="checkbox"/> 日額	円 <input type="checkbox"/> 時間額

<裏面も記入してください。>

※複数年度分の給付を請求する場合は、年度ごとに請求書を分けて作成してください。

④	ふりがな		所在地	〒
	施設又は事業名			電話
	契約している利用料 ※1		<input type="checkbox"/> 月額	円 <input type="checkbox"/> 日額
⑤	ふりがな		所在地	〒
	施設又は事業名			電話
	契約している利用料 ※1		<input type="checkbox"/> 月額	円 <input type="checkbox"/> 日額
⑥	ふりがな		所在地	〒
	施設又は事業名			電話
	契約している利用料 ※1		<input type="checkbox"/> 月額	円 <input type="checkbox"/> 日額

※1 利用料の設定が月単位を超える(四半期・前期・後期等)場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して月額相当分を算定し、月額欄の□にレを入れ、算定した月額相当分を記入してください。

5 認可外保育施設・一時預かり事業・病児・病後児保育・子育て援助活動支援事業の施設等利用給付の請求内訳

利用年月日	認可外保育施設に支払った月額利用料(保育料) (a) ※2 ※3	一時預かり事業、病児・病後児保育、子育て援助活動支援事業に支払った月額合計利用料 (b) ※2	支払額合計 (c=a+b)	月額上限額 (d) ※4	請求額 (cとdを比較して低い方)
令和▲年4月	80,000 円	0 円	80,000 円		
" 年5月	80,000 円	0 円	80,000 円		
" 年6月	80,000 円	0 円	80,000 円		
" 年7月	80,000 円	0 円	80,000 円		
" 年8月	80,000 円	0 円	80,000 円		
" 年9月	80,000 円	0 円	80,000 円		
年 月	円	円	円	円	円

「月額上限額」及び「請求額」は、区で記入するため空欄のまま提出してください。

「特定子ども・子育て支援の提供に係る領収証兼特定子ども・子育て支援提供証明書」における『○特定子ども・子育て支援利用料領収金額』を記入してください。「利用料以外の領収金額」を記入する箇所はありません。

※1 「特定子ども・子育て支援の提供に係る領収証兼特定子ども・子育て支援提供証明書」は、利用している施設に発行を依頼してください。

※2 ファミリー・サポート・センターを利用されている場合は、「活動報告書」が発行されますので空欄で提出してください。

【記入例】 認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育事業用)

特定子ども・子育て支援の提供に係る領収証兼特定子ども・子育て支援提供証明書

認定保護者	フリガナ	ワキシマ アイコ	認定子ども	フリガナ	ワキシマ イチロウ
氏名	月島 愛子	母	氏名	月島 一郎	

ただし、【令和▲年4月～令和▲年9月分】特定子ども・子育て支援利用料として ※異なる年度の領収・提供を証明する場合や記入欄が不足する場合には用紙を分けて発行してください

特定子ども・子育て支援の内容 ※□にレを記入	対象月	提供した日 ※実際の利用日を含む「提供期間」を記入	提供時間帯 ※標準的な利用時間帯を記入	○特定子ども・子育て支援利用料領収金額	利用料以外の領収金額 (○特定費用)
<input checked="" type="checkbox"/> ①認可外保育施設 【居宅訪問型保育事業(ベビーママ)を含む】 ※(都道府県へ認可外保育施設としての届出を行い区市町村の確認を受けているものに限る) ※居宅訪問型保育事業について、送迎のみの利用は対象外	令和▲年4月	8日～30日	9:00～18:00	80,000 円	5,000 円
	令和▲年5月	6日～31日	9:00～18:00	80,000 円	5,000 円
	令和▲年6月	1日～30日	9:00～18:00	80,000 円	5,000 円
<input type="checkbox"/> ②一時預かり事業	令和▲年7月	1日～31日	9:00～18:00	80,000 円	5,000 円

色付き箇所の金額を「施設等利用給付請求書」の裏面に記入してください。(記入箇所は以下をご参照ください。)

「特定子ども・子育て支援の内容」の□がついている番号を確認してください。

- ①認可外保育施設 → 認可外保育施設に支払った月額利用料(保育料) (a)
 - ②一時預かり事業
 - ③病児・病後児保育事業
- 一時預かり事業、病児・病後児保育事業、子育て援助活動支援事業に支払った月額合計利用料 (b)

※1 上記②③を複数利用している場合は、合算した利用料を記入してください。

※2 「利用料以外の領収金額」を記入する箇所はありません。